



図書館へ行こう!

開館時間 (火)～(金) ▶ 9 時～17 時 ■問い合わせ
(土)・(日) ▶ 9 時～16 時 多久市立図書館 ☎75-2233
休館日 月曜日、図書整理日、祝日、年末年始



人生の達人が教える
とおきの言葉の数々

人生のお福分け

著・清川 妙
(集英社)

いただきものを人にお分けする時の言葉の「お裾分け」の他に、「お福分け」という言葉があることをご存知でしたか? 著者が生きていく中で支えとなった人や言葉などを「お福分け」。92歳になる人生の達人の極意がつまったエッセイ集です。



ネッドくんへのとって
おきのサプライズ

よかったねネッドくん

作・レミー・シャーリップ
訳・やぎた よしこ
(偕成社)

パーティに招待されたネッドくんは、行く先々で大変な出来事に出会います。無事にパーティ会場にたどり着くことが出来るでしょうか? 大変な出来事の場面は白黒、ほっとする場面はカラーというように、ページ毎に変化をつけてあるおもしろい絵本です。



ぎんたにぴったりの物件
の正体は?

それならいいえ ありますよ

著・澤野 秋文
(講談社)

なまけ者のぎんたは、片付けをしないので家はちらかりほうだいです。ある日、のら猫の『ちゃまる』が、池の鯉や山の熊、おばけたちに家を探してあげているのを見て、自分も家を探してもらおうと考えます。しかも、きれいな家をね。さて、うまくいくでしょうか?

「おすすめの新着本」

子育て支援施設 催しのご案内

児童館 ☎75-6621

いずれも対象は幼児から小学生までです。

◆すこやかタイム

- 毎週土曜日 10時30分～、13時30分～
- 4/5(土) スライムあそび
 - 4/12(土) おりがみあそび
 - 4/19(土) メルヘンタイム
 - 4/26(土) こいのぼり作り
 - 5/10(土) 母の日のプレゼント作り

◆母と子のサロン

- 毎週火曜日 10時～12時
- 内容 おしゃべり会
(第1、3、4火曜日)
ミニ講座、身体測定など
(第2火曜日)
- 4/8(火) 『ふれあい遊び』
- 時間: 10時30分～12時
- 内容: 身体測定(希望者)後に児童厚生員が絵本の読み聞かせや手遊びをします。
- 講師: 児童厚生員

子育て支援センター

☎75-5780 (杉の子保育園内)

◆子育てクラブ「わくわくランド」

日時 毎週木曜(祝日休み) 10時～12時
場所 多久市児童館

◆園庭開放(杉の子保育園内)

日時 月～土曜日(祝日休み)
9時～14時

◆子育て相談(電話相談可)

日時 月～土曜日(祝日休み)
9時～17時

【4月の休館日】

7日(月)、14日(月)、
21日(月)、28日(月)、
29日(火・祝)

【みなさんへのお願い】

図書館カードをお持ちの
人で、登録内容に変更があ
る場合はお申し出ください。

児童向き	一般向き
◆遠野ものがたり (大月 ヒロ子)	◆退屈のすすめ (五木 寛之)
◆ハープのティーパーティ (あんびる やすこ)	◆心の力 (姜 尚中)
◆ハラの城のゆうれい (安岡 定子、田部井 文雄)	◆海の武士団 (黒嶋 敏)
◆心育てることも物語 (寺西 恵里子)	◆ヴェルヌの「八十日間世界一周」に挑む (マシュー・グッドマン)
◆くらしのリメイク小物 (寺西 恵里子)	

「その他おすすめの本」

とも生

「4月になれば」

4月、子どもたちが新たなスタートを切るとき、期待と不安が交錯するときです。

新学期を迎え、市内を走るスクールバスも、いつもの見慣れた風景となつてすっかりまわりに溶け込んでいます。

朝、子どもたちの無邪気な姿に出会ったときは、今日一日の元気をもらったような気がします。同じように感じる方は多いのではないのでしょうか。

芽吹いたばかりの木々は、春の陽気の中で緑へと姿を変えていきます。子どもたちもまた、それぞれの未来に向け成長していきます。

たくさんの方の友達や先生たちとの学校生活、いろんな声に耳を傾けながら、多くのことを学び、たくましく育っていくことを願っています。

環境が大きく変わるこの時期、家庭での対応はどうでしょうか。

子どもたちの心の変化や行動は、注意深く見守る必要があります。

今、興味を抱いていることや不安に気づくことが大切です。親と子は一番身近な存在なのです。

特にいじめについては、子ども自身が被害者にも加害者にもならないようにしなければなりません。そのためには、「相手を思いやる優しさや心」を育む家庭教育が大切です。

この春は、私たち自身もリフレッシュしてみよう。気持ちと同じくするたくさんの方との出会いも始まります。互いの情報や問題を共有しましょう。子どもたちを守るためのより良い方法が見つかるはずです。

最初のステップを、子どもたちが笑顔で元気に上がることが出来るよう、みんなで応援しましょう。

前社会教育指導員
釘崎 孝博